

令和2年9月15日

那須烏山市議会議長 久保居 光一郎 様

経済建設常任委員会副委員長 堀 江 清 一

### 決算審査結果報告書

本委員会に令和2年9月7日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 令和2年9月8日（火）及び9日（水）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 議員控室及び現地
- 3 出席委員 堀江清一、青木敏久、久保居光一郎、沼田邦彦、平塚英教
- 4 説明のための出席者  
農政課長 大鐘智夫、商工観光課長 小原沢一幸、都市建設課長 佐藤光明、  
上下水道課長 高田勝、他関係職員

### 5 審査事項

本委員会の所管する農政課、商工観光課、都市建設課、上下水道課及び農業委員会の令和元年度那須烏山市の一般会計、特別会計及び水道事業会計の歳入歳出決算

### 6 審査結果

本委員会が付託を受けた一般会計、特別会計及び水道事業会計の決算については、一部反対意見はあったものの、原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

#### 農政課

- ・なすからブランド認証制度に登録された農産物の活用について、地元の生産者や販売者と連携を図りながら、6次産業化や付加価値向上対策等を踏まえた「戦略」を持って取組を推進されたい。
- ・都市農村交流について、豊島区との交流事業を通じて本市の魅力を体感してもらうだけでなく、農産物を活用した様々な交流が図れるよう事業の見直しを検討されたい。

- ・八溝そばについて、ブランド化の推進に向け生産拡大と安定供給が図れるよう、生産農家のより一層の支援に努められたい。
- ・空き家等情報バンク制度に登録してある農地付物件について、新規就農の支援や遊休農地の解消を図るとともに、定住・移住を促進できるよう関係各課と連携し、制度の周知及び活用に努められたい。

#### **商工観光課**

- ・なすからブランド認証制度について、商品開発にこだわらず地場産品の中でも優れた商品の掘り起こしを行い、付加価値の向上及び販路拡大の支援に努められたい。
- ・観光協会の機能強化について、「経営改善、運営体制及び機能強化に必要な抜本的見直しに向けた改善勧告」に基づき、全体的な改善に向けた取組が進められており、今後も、これまでの観光協会とは異なる新たな改革や自立に向けた支援に努められたい。
- ・山あげ祭実行委員会について、市内外の事業者にも協賛金を募集し、交付金に頼らない運営に向けて指示するとともに、山あげ祭を通じて交流人口の増加や経済効果を高める取組が図れるよう支援されたい。

#### **都市建設課**

- ・ふれあいの道づくり事業について、地域住民のニーズに応えるためにも必要な予算を確保し、地域住民と協力を図りながら、より一層の生活道路の環境向上に努められたい。
- ・市道等の維持管理について、人員や機材の充実を図るとともに、地域住民と連携し危険箇所の把握に努め、利用者の安全確保のために道路環境整備を推進されたい。
- ・橋梁等の維持管理について、令和元年度に策定した道路施設長寿命化修繕計画に基づき、有利な補助金等を活用し財源の確保に努められたい。

#### **上下水道課**

- ・水道事業について、市民生活の根幹をなす重要なライフラインであり、市民に安心・安全な水の供給を図るためにも技術者の確保や技能の継承に努められたい。
- ・水道事業の有収率は64.51%と低位であり、令和元年度に策定した水道管路更新計画に基づき老朽化した管路の更新を図り、有収率の向上に努められたい。
- ・下水道事業について、烏山中央処理区の水洗化率が37.79%と漸増傾向にあり、担当課の普及啓発の努力は見られるが、南那須処理区91.17%、興野地区87.25%と比較すると格差がある。更なる水洗化率の向上が図れるよう下水道の加入促進に努めるとともに、区域外においては、今後も合併浄化槽の普及啓発を図り、環境整備の向上に努められたい。